



津田文庫
文庫 1
1636



後然草目録

- 一 一とやい世の辰
- 二 聖れ清り代り辰
- 三 名好ごらん辰
- 四 後の世若事心ふりよる清り辰
- 五 不幸に然る辰并 羅基地令言
- 六 ろるごらん若辰 并 聖徳を子清り暮の夏
- 七 あごり聖の辰
- 八 久米の仙人をうらむ辰
- 九 女を髪の日あかり辰并 麻笈の事
- 十 女を髪のはきごり辰并 後徳を子清り暮の夏



つた文庫



に繩を結ぶ事、并、後山海の云々事。

十一 神皇月の比叢物語とある事、并、棋子の本意事。

十二 因、心かゝん友事。

十三 ひらり灯火事。

十四 和歌、ころねり、ろひまの辰付事、之、家長が、つ

の事、并、野曲事。

十五 いばく、少とある事、志、ばく、旅、立、事。

十六 糸糸、ころあ、後、め、つ、ま、の、辰、付、事、常、心、お、り、事、と、い

物の言事。

十七 山寺、よ、め、さ、い、つ、ら、ら、事、辰。

十八 人、ハ、巳、と、物、ふ、ま、づ、ま、の、辰、付、許、中、孫、屋、事。

十九 口、事、辰。

二十 きの、名、事、辰。

二十一 月、露、此、論、辰、并、戴、叔、倫、が、詩、密、康、が、詞、言、事、

増都の歌事。

二十二 何事、と、ある、事、世、の、ご、ま、り、か、事、辰。

二十三 行、九、重、ろ、か、み、さ、い、ま、ら、れ、辰、付、内、侍、所、の、以、終、の、事。

廿四 赤、宮、辰、付、は、ろ、名、事。

廿五 飛、鳥、川、辰、并、東、極、及、法、成、寺、事。

廿六 風、と、吹、あ、つ、は、ら、り、の、辰、付、若、見、辰、付、事。

廿七 出、渡、國、の、辰、付、殿、事、の、奇、れ、事。

廿八 涼、園、辰、并、ぬ、の、事、の、事。

廿九 志、行、ふ、お、り、事、辰。

三十 中、途、辰。

三十一

言はれぬふ女屋敷の怪

三十二

九月廿日始の末見鬼の怪

三十三

くがの怪

三十四

甲香の怪

三十五

手れりるきんをぬかくの怪

三十六

仕丁とわらふおとせの怪

三十七

胡夕の怪

三十八

名利の怪

三十九

法然上人に念佛するの怪

四十

栗とらひの女怪

四十一

加茂の競馬の怪

四十二

以雅僧坊の奇病の怪

四十三

まの書付の文の怪

四十四

月夜小籠の怪

四十五

良光僧の腹の怪

四十六

強盗法皇の怪

四十七

くさのくらの怪

四十八

光親の最後道に逢ふ世に礼の怪

四十九

光孝の始の道に逢ふ世に礼の怪

五十

付 福林拾遺の事

五十一

女の鬼の怪

五十二

大井川の水車に怪

五十三

仁和寺の法原石清水へ来福せの怪

五十四

鼎を以てくさの怪

七十五 万葉集巻之九

七十六 万葉集巻之九 佐賀の佐賀守

七十七 万葉集巻之九 佐賀守の佐賀守

七十八 万葉集巻之九 佐賀守の佐賀守

七十九 万葉集巻之九 佐賀守の佐賀守

八十 万葉集巻之九 佐賀守の佐賀守

八十一 万葉集巻之九 佐賀守の佐賀守

八十二 万葉集巻之九 佐賀守の佐賀守

八十三 万葉集巻之九 佐賀守の佐賀守

八十四 万葉集巻之九 佐賀守の佐賀守

八十五 万葉集巻之九 佐賀守の佐賀守

八十六 万葉集巻之九 佐賀守の佐賀守

八十七 万葉集巻之九 佐賀守の佐賀守

八十八 万葉集巻之九 佐賀守の佐賀守

八十九 万葉集巻之九 佐賀守の佐賀守

九十二 万葉集巻之九

九十三 万葉集巻之九 佐賀守の佐賀守

九十四 万葉集巻之九 佐賀守の佐賀守

九十五 万葉集巻之九 佐賀守の佐賀守

九十六 万葉集巻之九 佐賀守の佐賀守

九十七 万葉集巻之九 佐賀守の佐賀守

九十八 万葉集巻之九 佐賀守の佐賀守

九十九 万葉集巻之九 佐賀守の佐賀守

一百 万葉集巻之九 佐賀守の佐賀守

一百一 万葉集巻之九 佐賀守の佐賀守

一百二 万葉集巻之九 佐賀守の佐賀守

一百三 万葉集巻之九 佐賀守の佐賀守

一百四 万葉集巻之九 佐賀守の佐賀守

一百五 万葉集巻之九 佐賀守の佐賀守

一百六 万葉集巻之九 佐賀守の佐賀守

九十

勅書を抄てハ下馬せしむるの辰

九十五

箱のくりかへし諸をばしむるの辰

九十六

めかひの辰

九十七

其物にはきてまきのひそふの辰

九十八

一言書方語の辰

九十九

堀川乃相玉庭屋の辰 檜と他さう思んとの辰

乃辰

百

まうりの辰

百一

仁大匠の周年宴会成意進給ふの辰 付中系

徳綱の力免の事

百二

光惠入の進備の上輝つる光輝の辰 付清士

の又の所云事ふありの事

百三

なごの辰 付茶所忠事の事

百四

荒ふか宿の辰

百五

水の盛ぐげの辰

百六

高野沈む上人の辰

百七

女乃物いひけふか思ひするの辰

付堀川周大匠及山潜たは良及の事

付女乃物いひけふか思ひするの事

百八

寸法おむんかこれ辰 并謝意運法出る業史の

事 付 意を白蓮法のもの

百九

高名れ本のかまの辰

百十

双六の上より小玉をど取と回し辰

百十一

圍碁双六好むハ大飛なる辰

百十二

留の心をこめてしるすべしと云はれ候

百十三

に十の心をこめてしるすべしと云はれ候
付 申すにふくみたるしるす

百十四

西王丸が腹付を奉る女房れ候

百十五

ゆりし候

百十六

ち候る事と云はれ候
名少と云はれ候

此の腹

百十七

友と云はれ候

百十八

裡の心と云はれ候

百十九

銀の心候

百二十

唐の物に葉の心候

百廿一

尾の心候
王子候

此事

百廿二

人の心をこめてしるす候

百廿三

無益れり候

百廿四

是法は所候

百廿五

此事の道守候

付 叙して我頭と云はれ候

百廿六

をららる候

百廿七

にこめてしるす候

百廿八

雅房に葉の心候

百廿九

教國が志候

百三十

物ふ候

百廿一

財と云はれ候



百三十二 多羽の他この雁村之親親王奉賀なる事

百三十三 東河村の雁村院子乃東首白川院小松村事

百三十四 法衣をの借鏡いさむ雁

百三十五 ころきりあきころのいせ雁

百三十六 陸の字は雁

百三十七 花い盛の雁村系なる事

百三十八 後葵の雁村周防内侍の事

并らむ玉ころの事乳母は侍従の前の事

百三十九 家よも交本なる雁

百四十 力死して賊討ふの雁

百四十一 悲田院堯蓮上人は雁

百四十二 心なりとてかたむかふ事とよき一言流るる事

并氏小凍餒のころとあき松よせの事

百四十三 人乃終身れそむの相なる雁

百四十四 梅尾上人の字は雁

百四十五 秦重躬信影の落馬の相なる雁

百四十六 明を対自兵仗の相なる雁

百四十七 各治まけりかされ雁

百四十八 二里ろ各つた事なる雁

百四十九 床草と嗅ぐ事なる雁

百五十 能とほんとする人の心なる雁

百五十一 手あしあき事なる雁

の雁

百六十二 ぬちも辨れ上人の位 付資胡郷むいなる
百六十三 なる兼入道め 六波羅にありけり

付資胡郷むいなる事

百六十四 資胡郷の末寺の門ありてとまざるとはかきし

百六十五 世ふまふふ人権操とまふと見らる

百六十六 大臣の大臣に候

百六十七 筆とそれと揃えられ候

百六十八 盃のそふはとつる事

百六十九 みかひとひれ候

百七十 門小頼がらふ候

百六十一 志望の付る事候

百六十二 通照ちのぬは法御池の宿候事

付基後大納言候事 後使に別あり事

百六十三 左衛門の古れ候

百六十四 世の人ありき付しとくを然しとる事候

百六十五 信宿とふ我をいあぬにまじり候事候

きやい候

百六十六 人との仕事は事佛ふ事候

百六十七 一及ふ事候事候

我らま事候事候

百六十八 年老ふ人の一事を候事候

百六十九 何れ候事候事候

百七十 けしき候事候事候

付資胡郷むいなる事

百七十一 貝おひの殿 付 法被ふの御事

并高の二帯被依 終る事

百七十二 高き時ハ血氣うちふらむる御事

百七十三 小野小町が殿 付 玉造の文る事

百七十四 小倉の殿 付 犬太殿にあつた御事

百七十五 酒の旨む成 御事

百七十六 馬戸の殿

百七十七 福倉の中書王の御事 付 御事

付 依 本湯波入 通振 層用 せし御事

并 吉田中納言 乾砂の御事

百七十八 或下の侍 付 内侍 付 山殿 御事

御事

百七十九 道殿上人 天皇の御事 付 御事

御事

百八十 さきちやの御事

百八十一 好むの御事

百八十二 日条大納言 御事 付 御事

御事

百八十三 人代書 御事 付 御事

百八十四 相模守 御事 付 御事

御事

百八十五 撤遣 御事 付 御事

御事

百八十六 吉田 御事 付 御事

百八十七 藤原のむすねと信濃の海士

百八十八 子内法師にのりててやぶる神とありけり

付登蓮法師の傳の事

百八十九 今白くまき事記をせんことこれ

百九十 事といふもの持まじきもの

百九十一 和ふ入るるあ乃相れまじきもの

百九十二 神傳の事夜あまの記

百九十三 晴まじき人あまの記

百九十四 達人の人あまの記

付いはらまきとまじきもの

百九十五 久我因太右及地親代泥水

百九十六 同く社乃を記

定額れ女端の記

百九十八 指名の女端

百九十九 引宣法平呂律の國式辨せ

二百 異竹の竹の記

二百一 正元と宗の率抄の記

二百二 かきか月の記

二百三 勅勅の事と教の記

二百四 紀人とまじきもの記

二百五 比叡山大師初信の記

二百六 牛とまじきもの記

二百七 飛山殿の池の地多の記

二百八 經文の紙と弘法僧の記

二百九 非道して田舎を去るの事等の歌

二百十 嘆きもの歌を松浦の法事并万葉集に載せる

二百十一 美の事いふの歌を松浦の法事并万葉集に載せる

ま

二百十二 秋の月をかくる歌を松浦の法事并万葉集に載せる

二百十三 沖流れた大船の歌を松浦の法事并万葉集に載せる

二百十四 志事恋の事いふの歌を松浦の法事并万葉集に載せる

二百十五 平時歌と同室の歌を松浦の法事并万葉集に載せる

二百十六 因時歌を松浦の法事并万葉集に載せる

とこりけ

二百十七 大福長をいふの歌を松浦の法事并万葉集に載せる

究竟理師大徳母の歌を松浦の法事并万葉集に載せる

二百十八 瓶に人いふの歌を松浦の法事并万葉集に載せる

二百十九 旧来黄門歌の歌を松浦の法事并万葉集に載せる

の事

二百二十 天皇の歌を松浦の法事并万葉集に載せる

二百二十一 故郷をいふの歌を松浦の法事并万葉集に載せる

二百二十二 竹谷兼光の歌を松浦の法事并万葉集に載せる

二百二十三 鳥の歌を松浦の法事并万葉集に載せる

二百二十四 陸奥の歌を松浦の法事并万葉集に載せる

二百二十五 多久の歌を松浦の法事并万葉集に載せる

二百二十六 大徳冠をいふの歌を松浦の法事并万葉集に載せる

二百二十七 六時孔の歌を松浦の法事并万葉集に載せる

二百二十八 少平の歌を松浦の法事并万葉集に載せる

二百二十九 妙観がくれ版

二百三十 糸の肉巻をて枕のむけし版

二百三十一 園別南庵丁の版付山及の判判し事

二百三十二 志くしんかき習筆能に成魚記の版

二百三十三 美乃るあしとあめりくれ版

二百三十四 人若物さひしる色々のまにまはくをれ版

二百三十五 ぬちたの家まは杭やんあつるれ版

付鏡ふあうさちなれれ事

二百三十六 聖海上人丹波のあきしる事編せられ版

付言藤物流さあまし

二百三十七 柳糸れ版

二百三十八 自撰七箇條れ版

二百三十九 八月廿四夜九日午三夜の月れ版

二百四十 志ふれ浦の巻のりあしあも不せしあしあし版

二百四十一 中月あまのちうあしあしあしあしあし版

二百四十二 志ふあしあしあしあしあしあしあし版

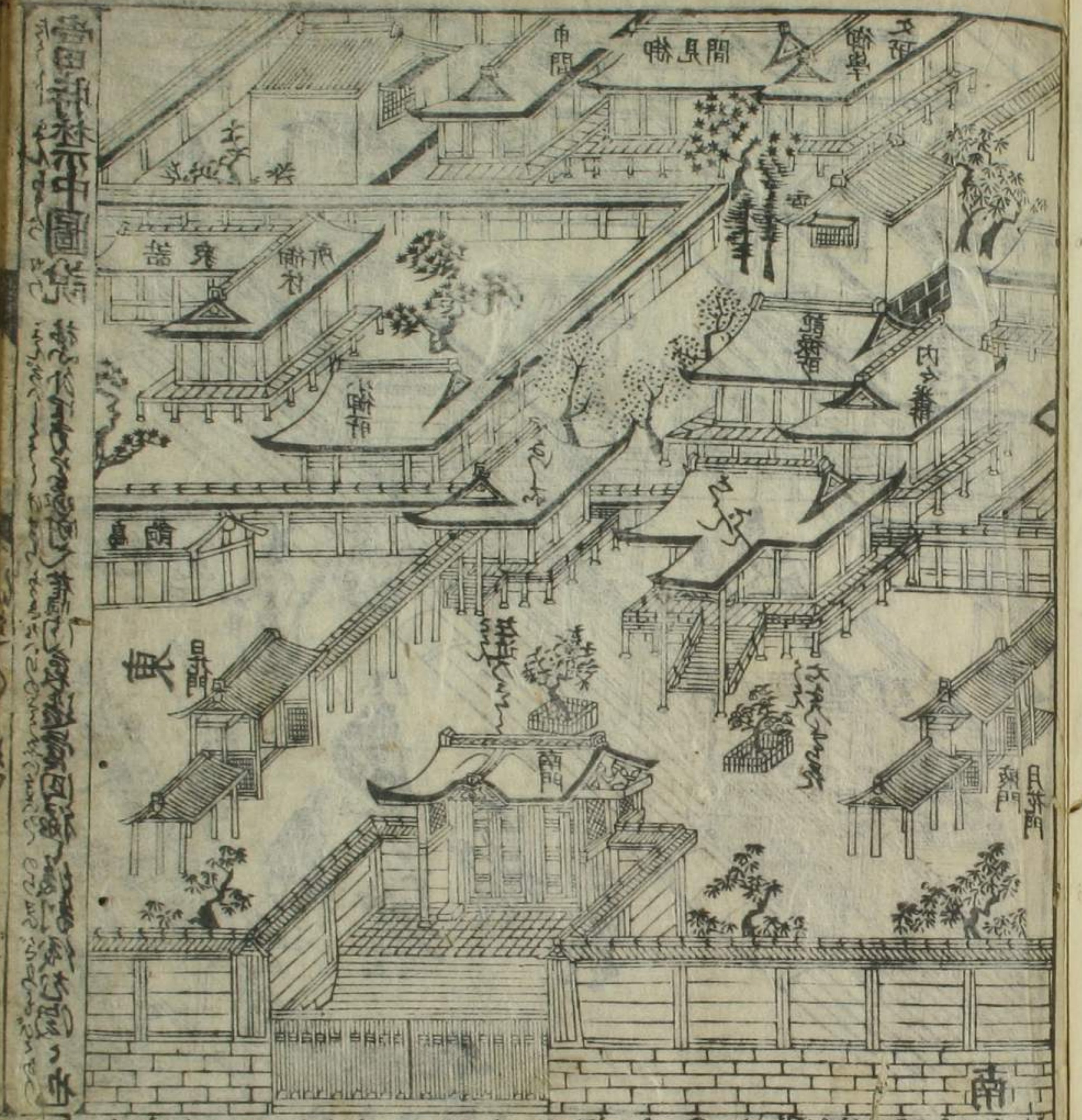
二百四十三 八にあしあしあしあしあしあしあし版

右徒御多法抄大成目録に記せしるは徒御多法抄ハ
全幼女巻として巻首に撰録加藤清香氏山井輯と
ありし書ハ

壽命院抄 二巻 也是軒奥書

野樵抄 十四巻 林通書他

貞徳抄 二巻 長弘丸作



東
 御所
 日門
 五間
 南
 本堂
 講堂
 中門
 西門
 南門
 北門
 東門
 西院
 東院
 中院
 南院
 北院
 東院
 西院
 中院
 南院
 北院
 東院
 西院
 中院
 南院
 北院
 東院
 西院
 中院
 南院
 北院

同題草

八卷

是位宛の方より
おろすなり

古今抄

八卷

大和田氣来他

學府抄

十三卷

踏書他

句解

七卷

高濑楊明他

法要軍書

三卷

文解抄

七卷

小村孝吟他

流解

五卷

南郡宗秀他

增補法樞

六卷

山長之儀他

大全

十三卷

高田宗傑他

卷考抄

八卷

高室和尙他

卷末に大字の字あり成辰五月吉日板抄

仙道第五皇子

今上皇帝 御諱朝仁

御母皇后 御諱榮前内大臣

御母新皇太子 御諱義門院

仙洞御所 御諱識仁

院傳奏庭田中納言

院家衆二十五人

女院御所 御諱藤子

御寶笈

准后御所 御諱藤子

御寶笈

有栖川親王 御諱仁孝

御寶笈

伏見院親王 御諱仁孝

御寶笈

京極宮 御諱仁孝

御寶笈

御門跡方親王 御諱仁孝

御寶笈

輪王寺御門跡 御諱仁孝

御寶笈

梶井御門跡 御諱仁孝

御寶笈

妙法院御門跡 御諱仁孝

御寶笈

青蓮院御門跡 御諱仁孝

御寶笈

曼珠院御門跡 御諱仁孝

御寶笈

聖護院御門跡 御諱仁孝

御寶笈

圓福院御門跡 御諱仁孝

御寶笈

仁和寺御門跡 御諱仁孝

御寶笈

御家御門跡

御諱朝仁

御寶笈

二條 御諱朝仁

御寶笈

一條 御諱朝仁

御寶笈

三聖院御門跡 御諱朝仁

御寶笈

大聖院御門跡 御諱朝仁

御寶笈

安井御門跡 御諱朝仁

御寶笈

東本願寺御門跡 御諱朝仁

御寶笈

專修寺御門跡 御諱朝仁

御寶笈

與手御門跡 御諱朝仁

御寶笈

佛光寺御門跡 御諱朝仁

御寶笈

娘宮方 御諱朝仁

御寶笈

女宮御門跡 御諱朝仁

御寶笈

女宮御門跡 御諱朝仁

御寶笈

比丘尼御所 御諱朝仁

御寶笈

墨墨院宮 御諱朝仁

御寶笈

寶鏡寺宮 御諱朝仁

御寶笈

林立寺宮 御諱朝仁

御寶笈

源家

御諱朝仁

御寶笈

正親町三條 御諱朝仁

御寶笈

二條 御諱朝仁

御寶笈

一條 御諱朝仁

御寶笈

三條 御諱朝仁

御寶笈

四條 御諱朝仁

御寶笈

五條 御諱朝仁

御寶笈

六條 御諱朝仁

御寶笈

七條 御諱朝仁

御寶笈

八條 御諱朝仁

御寶笈

九條 御諱朝仁

御寶笈

十條 御諱朝仁

御寶笈

十一條 御諱朝仁

御寶笈

十二條 御諱朝仁

御寶笈

十三條 御諱朝仁

御寶笈

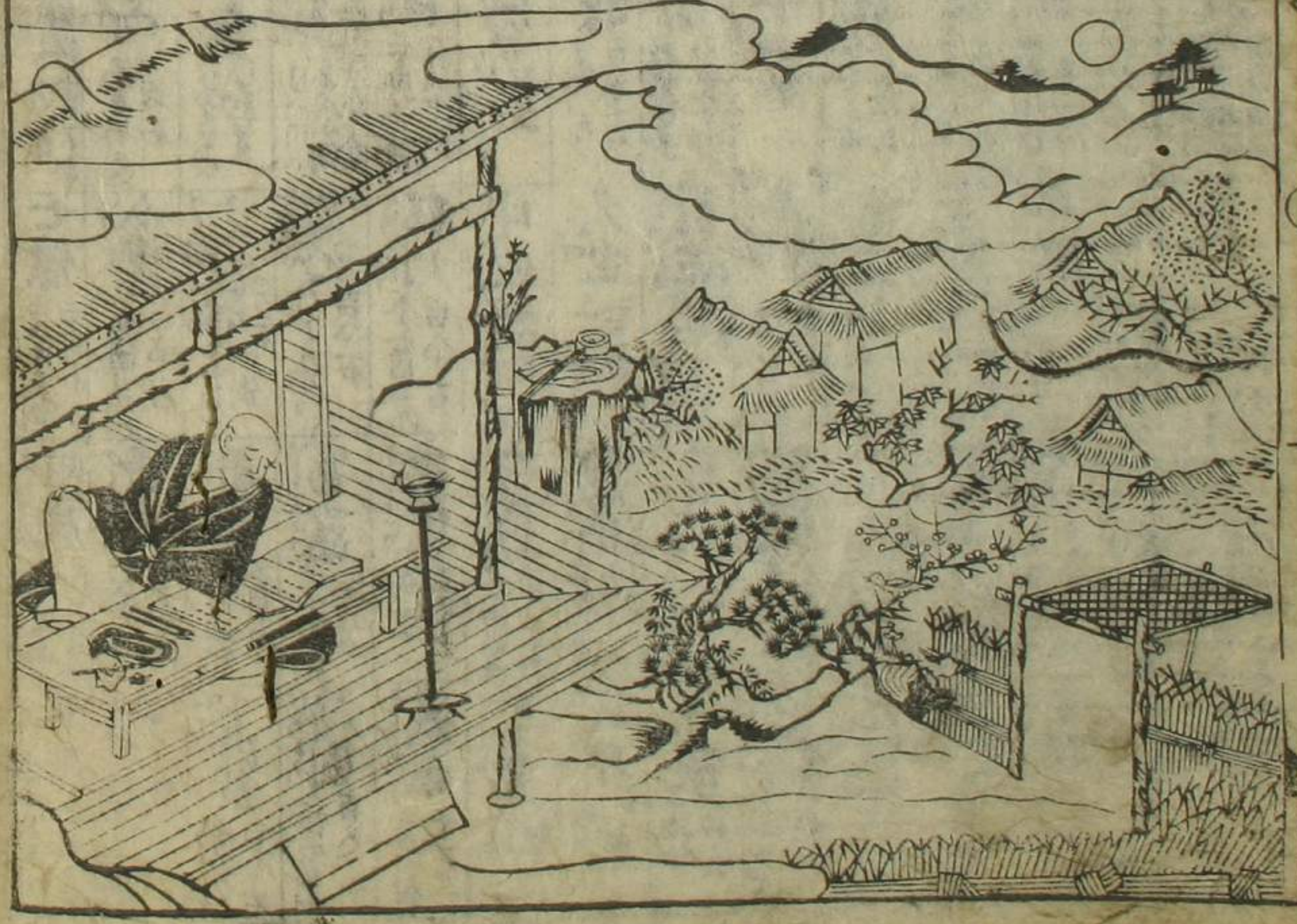
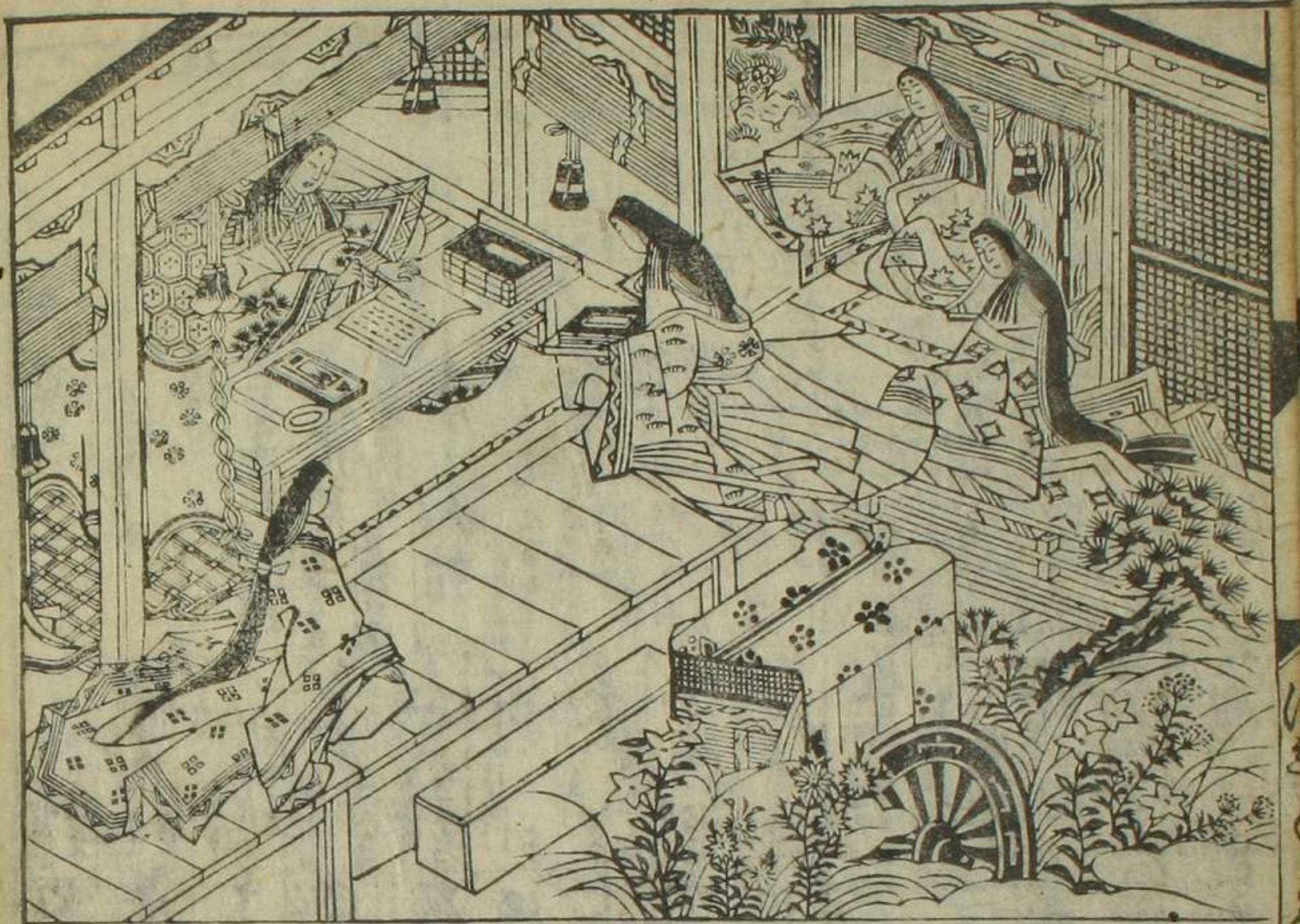
十四條 御諱朝仁

御寶笈

十五條 御諱朝仁

御寶笈

Handwritten Japanese text in a cursive style (sōsho), arranged in vertical columns. The text is densely packed and covers most of the page. There are two red square seals: one at the top center and another at the bottom right corner.



二
二
五
三
我
中
六

Handwritten text in cursive Japanese style, including the characters 二, 二, 五, 三, 我, 中, and 六. The text is arranged in vertical columns, reading from right to left.

三
二
五
二
我
中
六

Handwritten text in cursive Japanese style, including the characters 三, 二, 五, 二, 我, 中, and 六. The text is arranged in vertical columns, reading from right to left.

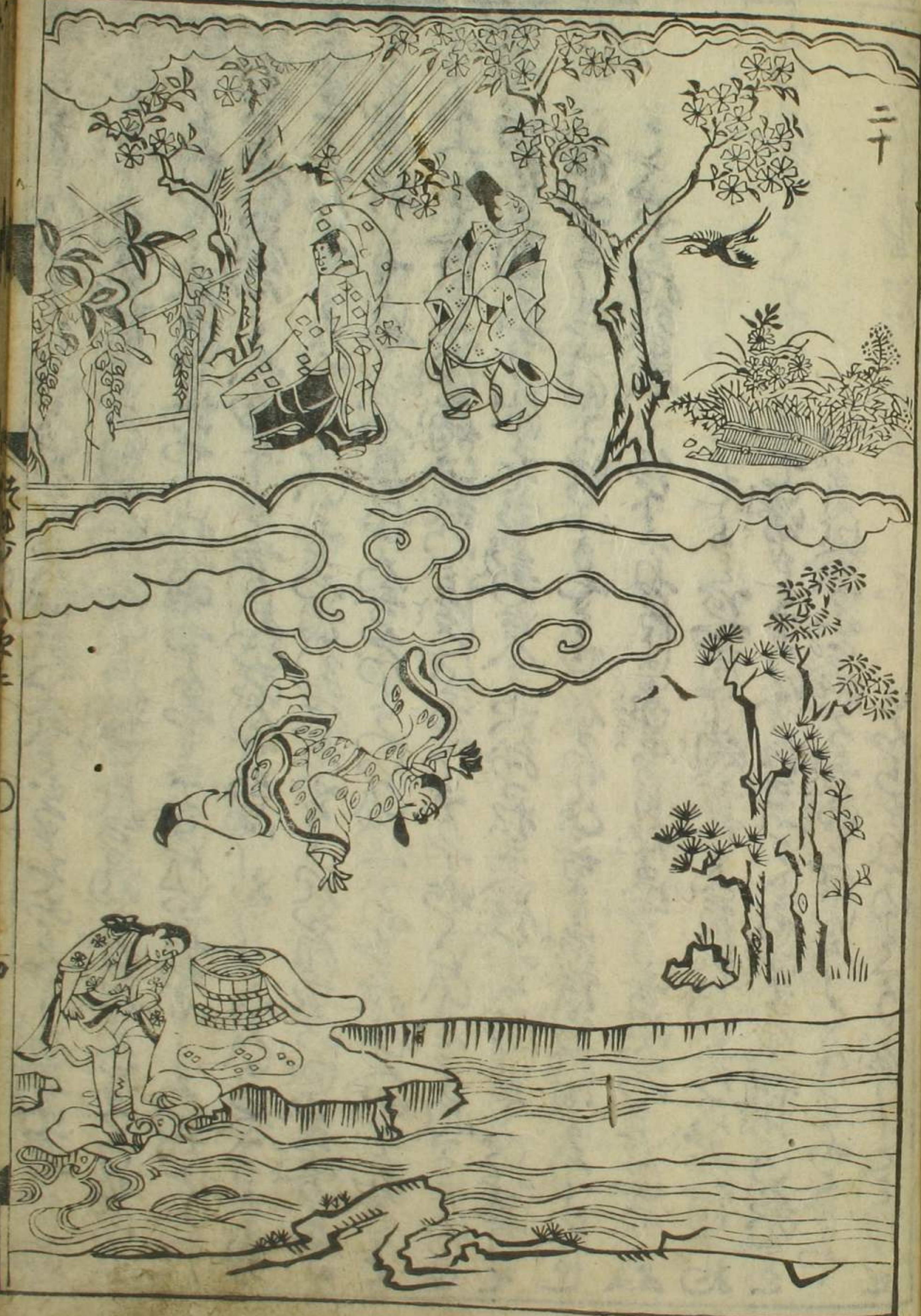
朝露
年利
ヲ多
夕日
千婦
受ス

十

Handwritten text in a cursive script, likely a form of shorthand or a specific dialect. The text is arranged in approximately 15 horizontal lines across the page. The script is dense and fluid, with many characters appearing to be variations of a few basic forms. The lines are closely spaced, and the overall appearance is that of a continuous flow of characters. There are some larger characters or symbols interspersed throughout the text, possibly serving as markers or section indicators. The ink is dark and the paper shows signs of age and wear.

九

Handwritten text in a cursive script, similar to the text on the previous page. It consists of approximately 15 horizontal lines of dense, flowing characters. The script is highly stylized and appears to be a form of shorthand. The lines are closely packed, and the overall impression is one of a continuous, rapid flow of information. There are some larger characters or symbols interspersed throughout the text, possibly serving as markers or section indicators. The ink is dark and the paper shows signs of age and wear.



十
 十一
 十二
 十三
 十四
 十五
 十六
 十七
 十八
 十九
 二十
 二十一
 二十二
 二十三
 二十四
 二十五
 二十六
 二十七
 二十八
 二十九
 三十
 三十一
 三十二
 三十三
 三十四
 三十五
 三十六
 三十七
 三十八
 三十九
 四十
 四十一
 四十二
 四十三
 四十四
 四十五
 四十六
 四十七
 四十八
 四十九
 五十
 五十一
 五十二
 五十三
 五十四
 五十五
 五十六
 五十七
 五十八
 五十九
 六十

Handwritten text in Arabic script, likely a religious or historical document, covering the left page of the manuscript.

Handwritten text in Arabic script, continuing from the previous page, covering the right page of the manuscript.

Handwritten text in Arabic script, likely a religious or historical document, covering the right page of the manuscript.

Handwritten text in a cursive script, likely a historical or administrative document. The text is densely packed and covers most of the page.

Handwritten text in a cursive script, continuing from the previous page. The text is densely packed and covers most of the page.

Handwritten text in a cursive script, likely a letter or a journal entry, covering the left page.

Handwritten text in a cursive script, continuing from the previous page or as a separate entry, covering the right page.

Handwritten text in Arabic script, starting with 'الحمد لله...' and continuing with several lines of dense script.

Handwritten text in Arabic script, starting with 'الحمد لله...' and continuing with several lines of dense script.

Handwritten text in Arabic script, starting with 'الحمد لله...' and continuing with several lines of dense script.

Handwritten text in Arabic script, starting with 'الحمد لله...' and continuing with several lines of dense script.

Handwritten text in Arabic script, starting with 'الحمد لله...' and continuing with several lines of dense script.

Handwritten text in Arabic script, starting with 'الحمد لله...' and continuing with several lines of dense script.

Handwritten text in Arabic script, starting with 'الحمد لله...' and continuing with several lines of dense script.

Handwritten text in Arabic script, starting with 'الحمد لله...' and continuing with several lines of dense script.

Handwritten text in Arabic script, starting with 'الحمد لله...' and continuing with several lines of dense script.

唐揚州府... 新修... 揚州府志... 卷之...

揚州府志... 卷之... 揚州府志... 卷之...

揚州府志... 卷之... 揚州府志... 卷之...

揚州府志... 卷之... 揚州府志... 卷之...

Handwritten text in Arabic script, likely a religious or philosophical treatise, covering the right page of the manuscript.

Handwritten text in Arabic script, likely a religious or philosophical treatise, covering the left page of the manuscript.

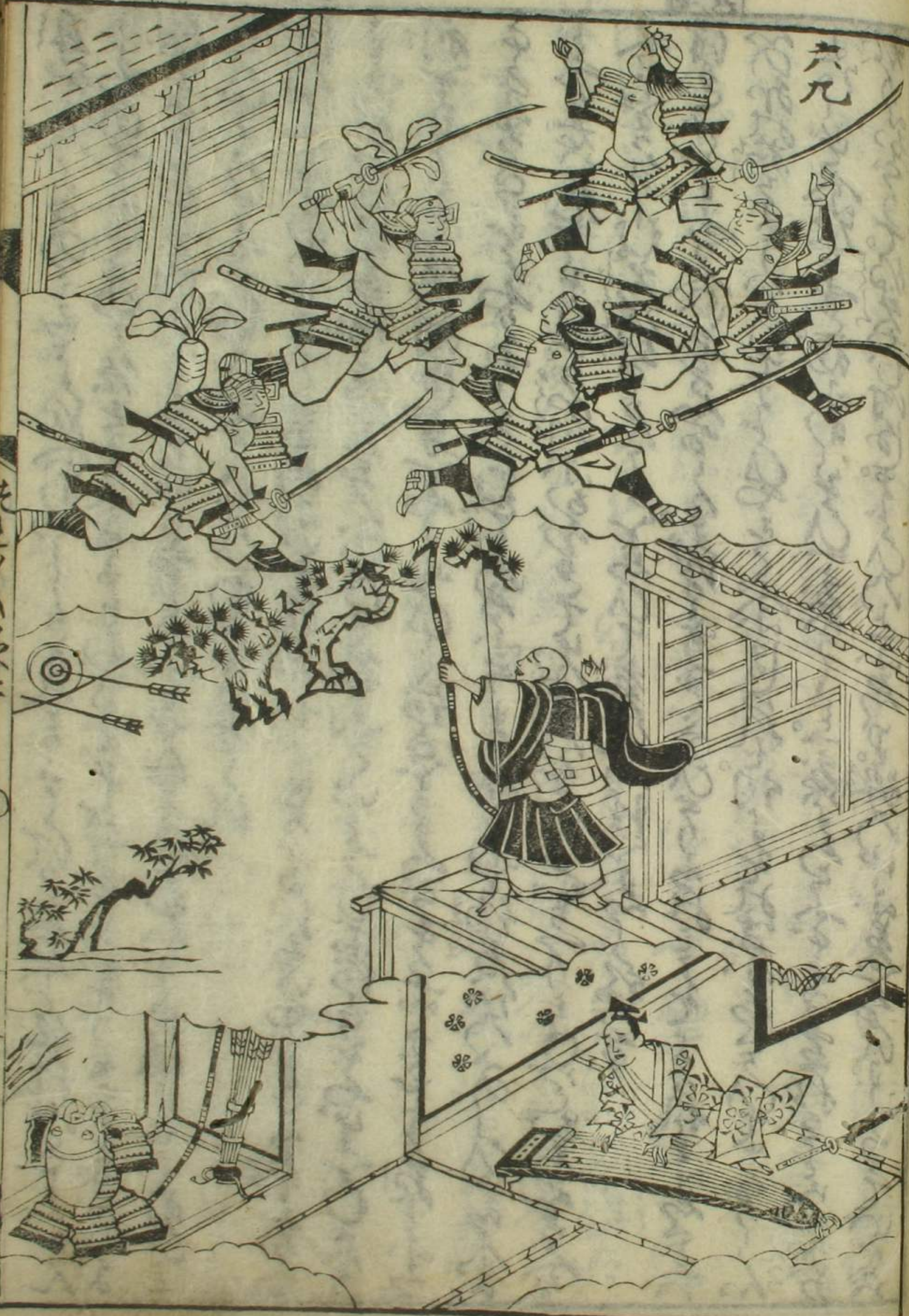
Handwritten text in Arabic script, likely a continuation of a religious or philosophical treatise. The text is densely packed and covers most of the page.

Handwritten text in Arabic script, continuing from the previous page. It includes several lines of text with some marginalia or smaller script interspersed.

Handwritten text in a cursive script, likely a historical or scientific record, covering the right page of the spread.

Handwritten text in a cursive script, likely a historical or scientific record, covering the left page of the spread.

六九
 此の事は... (vertical Japanese text in kuzushiji style)



Handwritten text in Arabic script, right page.

Handwritten text in Arabic script, left page.

Handwritten text in a cursive script, likely a historical document or manuscript.

Handwritten text in a cursive script, continuing the document's content.

Handwritten text in a cursive script, continuing the document's content.

Handwritten text in a cursive script, continuing the document's content.

Handwritten text in a cursive script, continuing the document's content.

Handwritten text in a cursive script, continuing the document's content.

Vertical text on the left margin of the right page.

Vertical text on the left margin of the right page.

Handwritten text in Arabic script, likely a religious or philosophical treatise, covering the right page of the manuscript.

Handwritten text in Arabic script, continuing the treatise from the previous page, covering the left page of the manuscript.

Vertical marginal notes on the left edge of the page.

Vertical marginal notes on the left edge of the page.

Handwritten text in a cursive script, likely a historical or literary document. The text is densely packed and covers most of the page.

Handwritten text in a cursive script, continuing from the previous page. The text is densely packed and covers most of the page.

のびこりてはるばるして光をまきまきとて
 一歩難くはれしやとてさしめくして自らまをさす
 法家も下りていひまをさすはれしやとてさしめくして自らまをさす
 うらやまのつとめもさすはれしやとてさしめくして自らまをさす
 軍やとてさすはれしやとてさしめくして自らまをさす
 男やとてさすはれしやとてさしめくして自らまをさす
 さのさすはれしやとてさしめくして自らまをさす
 是れもさすはれしやとてさしめくして自らまをさす
 何れもさすはれしやとてさしめくして自らまをさす

今出つてはるばるして光をまきまきとて
 一歩難くはれしやとてさしめくして自らまをさす
 法家も下りていひまをさすはれしやとてさしめくして自らまをさす
 うらやまのつとめもさすはれしやとてさしめくして自らまをさす
 軍やとてさすはれしやとてさしめくして自らまをさす
 男やとてさすはれしやとてさしめくして自らまをさす
 さのさすはれしやとてさしめくして自らまをさす
 是れもさすはれしやとてさしめくして自らまをさす
 何れもさすはれしやとてさしめくして自らまをさす

宿河原の舟をさすはれしやとてさしめくして自らまをさす
 のびこりてはるばるして光をまきまきとて
 一歩難くはれしやとてさしめくして自らまをさす
 法家も下りていひまをさすはれしやとてさしめくして自らまをさす
 うらやまのつとめもさすはれしやとてさしめくして自らまをさす
 軍やとてさすはれしやとてさしめくして自らまをさす
 男やとてさすはれしやとてさしめくして自らまをさす
 さのさすはれしやとてさしめくして自らまをさす
 是れもさすはれしやとてさしめくして自らまをさす
 何れもさすはれしやとてさしめくして自らまをさす

寺院の舟をさすはれしやとてさしめくして自らまをさす

かひては... 顔面(けんめん)...

顔面(けんめん)の... 顔面(けんめん)の... 顔面(けんめん)の...

顔面(けんめん)の... 顔面(けんめん)の... 顔面(けんめん)の...

顔面(けんめん)の... 顔面(けんめん)の... 顔面(けんめん)の...

多程のほつりたる程をさうしきとて、
 先良親王の御養育の事ありて、
 乃ちまゝならん。孝親の記はゆるし
 ぬ。

秋のちたる東の極、
 ありの程なり。

孝親の遺徳をしのび、
 孝親の御養育の事ありて、
 乃ちまゝならん。

孝親の御養育の事ありて、
 乃ちまゝならん。

Handwritten text in a cursive script, likely a historical document or manuscript. The text is written in a dense, flowing style across the page.

Handwritten text at the bottom of the page, possibly a signature or a specific note.

Handwritten text in a cursive script, continuing from the previous page. The text is written in a dense, flowing style across the page.

Handwritten text in Arabic script, likely a religious or philosophical treatise. The text is densely packed and includes several lines of script. Some words are written in larger, bolder characters, possibly indicating emphasis or specific terminology. The script is a cursive style, characteristic of medieval Islamic manuscripts.

Handwritten text in Arabic script, continuing the text from the previous page. The script is consistent with the previous page, showing a cursive style with some larger characters. The text is densely packed and appears to be a continuation of a religious or philosophical treatise.

一
 二
 三
 四
 五
 六
 七
 八
 九
 十
 十一
 十二
 十三
 十四
 十五
 十六
 十七
 十八
 十九
 二十
 二十一
 二十二
 二十三
 二十四
 二十五
 二十六
 二十七
 二十八
 二十九
 三十
 三十一
 三十二
 三十三
 三十四
 三十五
 三十六
 三十七
 三十八
 三十九
 四十
 四十一
 四十二
 四十三
 四十四
 四十五
 四十六
 四十七
 四十八
 四十九
 五十
 五十一
 五十二
 五十三
 五十四
 五十五
 五十六
 五十七
 五十八
 五十九
 六十
 六十一
 六十二
 六十三
 六十四
 六十五
 六十六
 六十七
 六十八
 六十九
 七十
 七十一
 七十二
 七十三
 七十四
 七十五
 七十六
 七十七
 七十八
 七十九
 八十
 八十一
 八十二
 八十三
 八十四
 八十五
 八十六
 八十七
 八十八
 八十九
 九十
 九十一
 九十二
 九十三
 九十四
 九十五
 九十六
 九十七
 九十八
 九十九
 一百

一
 二
 三
 四
 五
 六
 七
 八
 九
 十
 十一
 十二
 十三
 十四
 十五
 十六
 十七
 十八
 十九
 二十
 二十一
 二十二
 二十三
 二十四
 二十五
 二十六
 二十七
 二十八
 二十九
 三十
 三十一
 三十二
 三十三
 三十四
 三十五
 三十六
 三十七
 三十八
 三十九
 四十
 四十一
 四十二
 四十三
 四十四
 四十五
 四十六
 四十七
 四十八
 四十九
 五十
 五十一
 五十二
 五十三
 五十四
 五十五
 五十六
 五十七
 五十八
 五十九
 六十
 六十一
 六十二
 六十三
 六十四
 六十五
 六十六
 六十七
 六十八
 六十九
 七十
 七十一
 七十二
 七十三
 七十四
 七十五
 七十六
 七十七
 七十八
 七十九
 八十
 八十一
 八十二
 八十三
 八十四
 八十五
 八十六
 八十七
 八十八
 八十九
 九十
 九十一
 九十二
 九十三
 九十四
 九十五
 九十六
 九十七
 九十八
 九十九
 一百



三四百



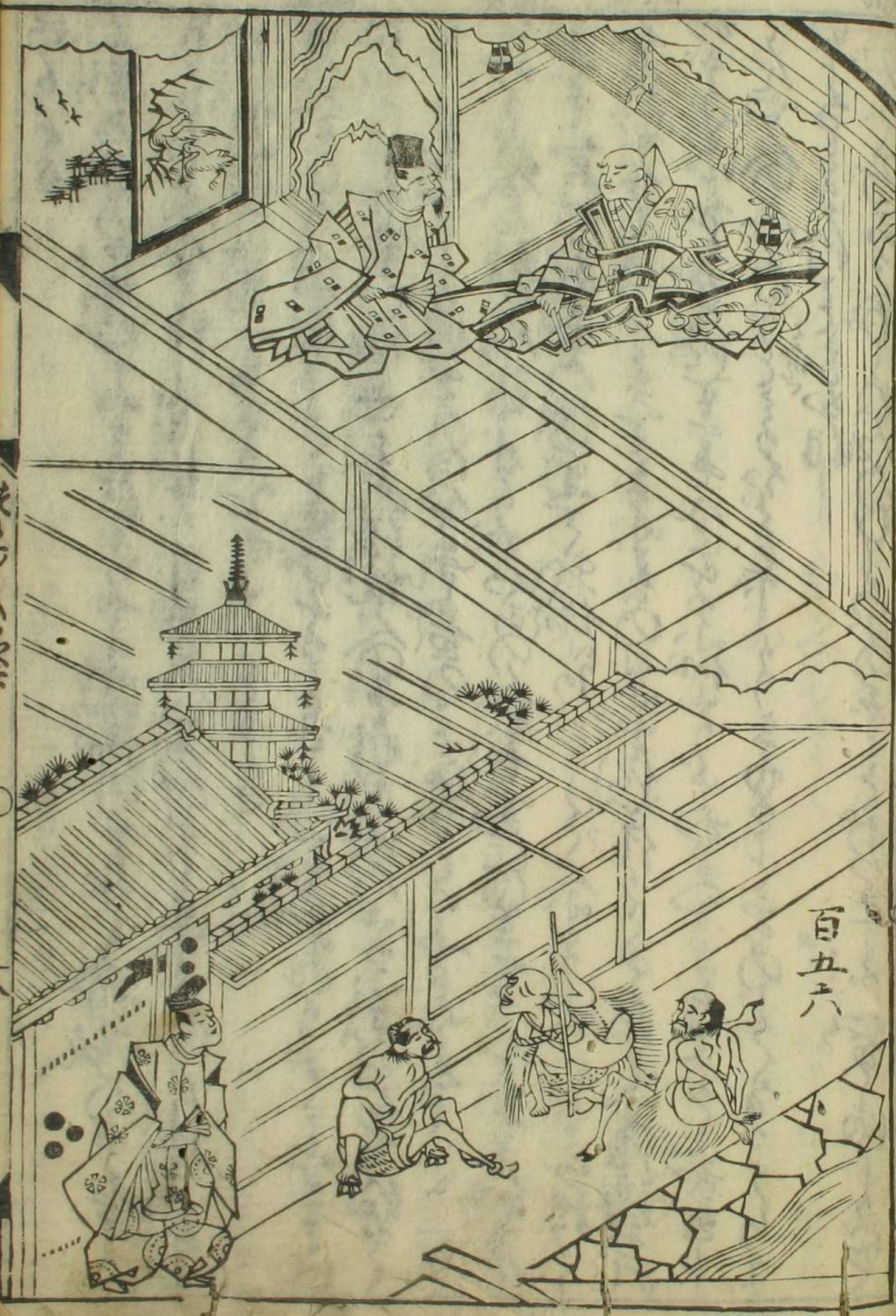
五

六

Handwritten Japanese text in a cursive style, arranged in vertical columns. The text is densely packed and covers most of the page area between the illustrations. Some characters are written in a larger, more formal hand, possibly indicating specific names or titles. The text is written from right to left across the page.

Handwritten text in Arabic script, likely a continuation of a religious or philosophical treatise. The script is dense and fills most of the page.

Handwritten text in Arabic script, continuing from the previous page. The text is written in a consistent cursive style.



百五十六

三百
三百
三百
三百

一
 二
 三
 四
 五
 六
 七
 八
 九
 十
 十一
 十二
 十三
 十四
 十五
 十六
 十七
 十八
 十九
 二十
 二十一
 二十二
 二十三
 二十四
 二十五
 二十六
 二十七
 二十八
 二十九
 三十
 三十一
 三十二
 三十三
 三十四
 三十五
 三十六
 三十七
 三十八
 三十九
 四十
 四十一
 四十二
 四十三
 四十四
 四十五
 四十六
 四十七
 四十八
 四十九
 五十
 五十一
 五十二
 五十三
 五十四
 五十五
 五十六
 五十七
 五十八
 五十九
 六十
 六十一
 六十二
 六十三
 六十四
 六十五
 六十六
 六十七
 六十八
 六十九
 七十
 七十一
 七十二
 七十三
 七十四
 七十五
 七十六
 七十七
 七十八
 七十九
 八十
 八十一
 八十二
 八十三
 八十四
 八十五
 八十六
 八十七
 八十八
 八十九
 九十
 九十一
 九十二
 九十三
 九十四
 九十五
 九十六
 九十七
 九十八
 九十九
 一百

Handwritten text in Arabic script, top line of the right page.

Handwritten text in Arabic script, second line of the right page.

Handwritten text in Arabic script, third line of the right page.

Handwritten text in Arabic script, fourth line of the right page.

Handwritten text in Arabic script, fifth line of the right page.

Handwritten text in Arabic script, sixth line of the right page.

Handwritten text in Arabic script, seventh line of the right page.

Handwritten text in Arabic script, eighth line of the right page.

Handwritten text in Arabic script, ninth line of the right page.

Handwritten text in Arabic script, tenth line of the right page.

Handwritten text in Arabic script, eleventh line of the right page.

Handwritten text in Arabic script, twelfth line of the right page.

Main body of handwritten text in Arabic script on the left page, consisting of approximately 12 lines.

Handwritten text in a cursive script, likely a historical document or manuscript. The text is written in a dark ink on aged paper. It consists of approximately 25 lines of text, with some lines starting with a decorative flourish. The script is dense and difficult to decipher without specialized knowledge of the language.

Handwritten text in a cursive script, likely a historical document or manuscript. The text is written in a dark ink on aged paper. It consists of approximately 25 lines of text, with some lines starting with a decorative flourish. The script is dense and difficult to decipher without specialized knowledge of the language.

Vertical text on the left margin, possibly a title or a reference note, written in the same cursive script as the main text.

Handwritten text in a cursive script, likely representing a list or a series of entries. The text is densely packed and includes various characters and symbols, possibly representing numbers and names. The script is highly stylized and characteristic of early printed Japanese documents.

Handwritten text in a cursive script, continuing from the right page. It features similar characters and symbols to the right page, indicating a continuation of the list or series of entries.



花柳八景

四

全百
 五十一
 全百
 五十二
 全百
 五十三
 全百
 五十四
 全百
 五十五
 全百
 五十六
 全百
 五十七
 全百
 五十八
 全百
 五十九
 全百
 六十
 全百
 六十一
 全百
 六十二
 全百
 六十三
 全百
 六十四
 全百
 六十五
 全百
 六十六
 全百
 六十七
 全百
 六十八
 全百
 六十九
 全百
 七十
 全百
 七十一
 全百
 七十二
 全百
 七十三
 全百
 七十四
 全百
 七十五
 全百
 七十六
 全百
 七十七
 全百
 七十八
 全百
 七十九
 全百
 八十
 全百
 八十一
 全百
 八十二
 全百
 八十三
 全百
 八十四
 全百
 八十五
 全百
 八十六
 全百
 八十七
 全百
 八十八
 全百
 八十九
 全百
 九十
 全百
 九十一
 全百
 九十二
 全百
 九十三
 全百
 九十四
 全百
 九十五
 全百
 九十六
 全百
 九十七
 全百
 九十八
 全百
 九十九
 全百
 一百
 全百

一
 二
 三
 四
 五
 六
 七
 八
 九
 十
 十一
 十二
 十三
 十四
 十五
 十六
 十七
 十八
 十九
 二十
 二十一
 二十二
 二十三
 二十四
 二十五
 二十六
 二十七
 二十八
 二十九
 三十
 三十一
 三十二
 三十三
 三十四
 三十五
 三十六
 三十七
 三十八
 三十九
 四十
 四十一
 四十二
 四十三
 四十四
 四十五
 四十六
 四十七
 四十八
 四十九
 五十
 五十一
 五十二
 五十三
 五十四
 五十五
 五十六
 五十七
 五十八
 五十九
 六十
 六十一
 六十二
 六十三
 六十四
 六十五
 六十六
 六十七
 六十八
 六十九
 七十
 七十一
 七十二
 七十三
 七十四
 七十五
 七十六
 七十七
 七十八
 七十九
 八十
 八十一
 八十二
 八十三
 八十四
 八十五
 八十六
 八十七
 八十八
 八十九
 九十
 九十一
 九十二
 九十三
 九十四
 九十五
 九十六
 九十七
 九十八
 九十九
 一百

一
 二
 三
 四
 五
 六
 七
 八
 九
 十
 十一
 十二
 十三
 十四
 十五
 十六
 十七
 十八
 十九
 二十
 二十一
 二十二
 二十三
 二十四
 二十五
 二十六
 二十七
 二十八
 二十九
 三十
 三十一
 三十二
 三十三
 三十四
 三十五
 三十六
 三十七
 三十八
 三十九
 四十
 四十一
 四十二
 四十三
 四十四
 四十五
 四十六
 四十七
 四十八
 四十九
 五十
 五十一
 五十二
 五十三
 五十四
 五十五
 五十六
 五十七
 五十八
 五十九
 六十
 六十一
 六十二
 六十三
 六十四
 六十五
 六十六
 六十七
 六十八
 六十九
 七十
 七十一
 七十二
 七十三
 七十四
 七十五
 七十六
 七十七
 七十八
 七十九
 八十
 八十一
 八十二
 八十三
 八十四
 八十五
 八十六
 八十七
 八十八
 八十九
 九十
 九十一
 九十二
 九十三
 九十四
 九十五
 九十六
 九十七
 九十八
 九十九
 一百

Handwritten text in Arabic script, likely a religious or philosophical treatise. The text is densely packed and covers most of the page. There are several small annotations or corrections written above the main lines of text.

Handwritten text in Arabic script, continuing from the previous page. The text is densely packed and covers most of the page. There are several small annotations or corrections written above the main lines of text.

十三言
十四言
十五言
十六言
十七言
十八言
十九言
二十言
二十一言
二十二言
二十三言
二十四言
二十五言
二十六言
二十七言
二十八言
二十九言
三十言
三十一言
三十二言
三十三言
三十四言
三十五言
三十六言
三十七言
三十八言
三十九言
四十言
四十一言
四十二言
四十三言
四十四言
四十五言
四十六言
四十七言
四十八言
四十九言
五十言

六十四言
六十五言
六十六言
六十七言
六十八言
六十九言
七十言
七十一言
七十二言
七十三言
七十四言
七十五言
七十六言
七十七言
七十八言
七十九言
八十言
八十一言
八十二言
八十三言
八十四言
八十五言
八十六言
八十七言
八十八言
八十九言
九十言

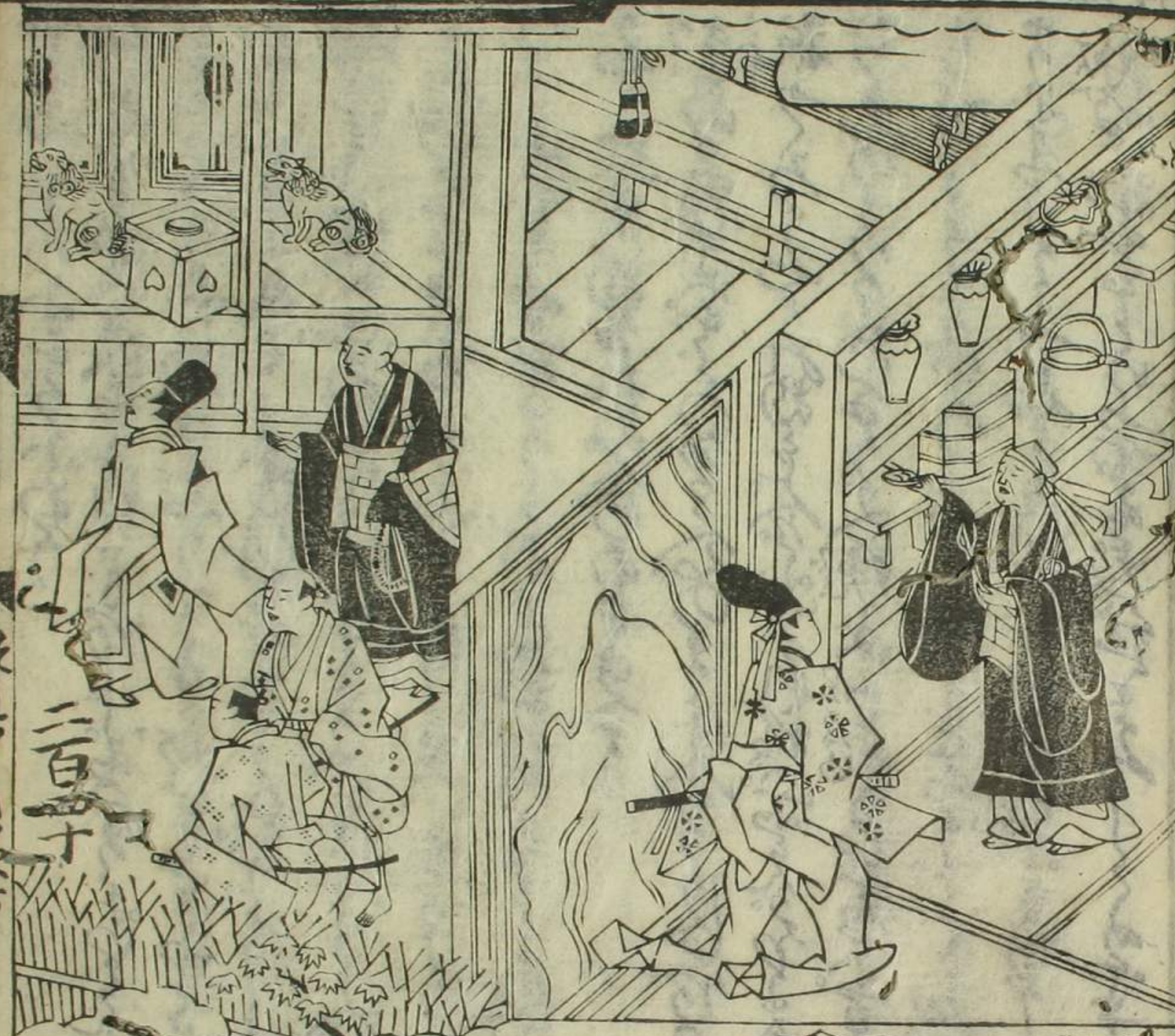
一
 二
 三
 四
 五
 六
 七
 八
 九
 十
 十一
 十二
 十三
 十四
 十五
 十六
 十七
 十八
 十九
 二十
 二十一
 二十二
 二十三
 二十四
 二十五
 二十六
 二十七
 二十八
 二十九
 三十
 三十一
 三十二
 三十三
 三十四
 三十五
 三十六
 三十七
 三十八
 三十九
 四十
 四十一
 四十二
 四十三
 四十四
 四十五
 四十六
 四十七
 四十八
 四十九
 五十
 五十一
 五十二
 五十三
 五十四
 五十五
 五十六
 五十七
 五十八
 五十九
 六十
 六十一
 六十二
 六十三
 六十四
 六十五
 六十六
 六十七
 六十八
 六十九
 七十
 七十一
 七十二
 七十三
 七十四
 七十五
 七十六
 七十七
 七十八
 七十九
 八十
 八十一
 八十二
 八十三
 八十四
 八十五
 八十六
 八十七
 八十八
 八十九
 九十
 九十一
 九十二
 九十三
 九十四
 九十五
 九十六
 九十七
 九十八
 九十九
 一百

一
 二
 三
 四
 五
 六
 七
 八
 九
 十
 十一
 十二
 十三
 十四
 十五
 十六
 十七
 十八
 十九
 二十
 二十一
 二十二
 二十三
 二十四
 二十五
 二十六
 二十七
 二十八
 二十九
 三十
 三十一
 三十二
 三十三
 三十四
 三十五
 三十六
 三十七
 三十八
 三十九
 四十
 四十一
 四十二
 四十三
 四十四
 四十五
 四十六
 四十七
 四十八
 四十九
 五十
 五十一
 五十二
 五十三
 五十四
 五十五
 五十六
 五十七
 五十八
 五十九
 六十
 六十一
 六十二
 六十三
 六十四
 六十五
 六十六
 六十七
 六十八
 六十九
 七十
 七十一
 七十二
 七十三
 七十四
 七十五
 七十六
 七十七
 七十八
 七十九
 八十
 八十一
 八十二
 八十三
 八十四
 八十五
 八十六
 八十七
 八十八
 八十九
 九十
 九十一
 九十二
 九十三
 九十四
 九十五
 九十六
 九十七
 九十八
 九十九
 一百

一
 二
 三
 四
 五
 六
 七
 八
 九
 十
 十一
 十二
 十三
 十四
 十五
 十六
 十七
 十八
 十九
 二十
 二十一
 二十二
 二十三
 二十四
 二十五
 二十六
 二十七
 二十八
 二十九
 三十
 三十一
 三十二
 三十三
 三十四
 三十五
 三十六
 三十七
 三十八
 三十九
 四十
 四十一
 四十二
 四十三
 四十四
 四十五
 四十六
 四十七
 四十八
 四十九
 五十
 五十一
 五十二
 五十三
 五十四
 五十五
 五十六
 五十七
 五十八
 五十九
 六十
 六十一
 六十二
 六十三
 六十四
 六十五
 六十六
 六十七
 六十八
 六十九
 七十
 七十一
 七十二
 七十三
 七十四
 七十五
 七十六
 七十七
 七十八
 七十九
 八十
 八十一
 八十二
 八十三
 八十四
 八十五
 八十六
 八十七
 八十八
 八十九
 九十
 九十一
 九十二
 九十三
 九十四
 九十五
 九十六
 九十七
 九十八
 九十九
 一百

Vertical text on the left margin.

Vertical text on the left margin.



二百十

四



Handwritten text in Arabic script, likely a continuation of a narrative or a commentary on the illustrations.

三

三

三

二百十一

三

一 凡我同胞... (Left column of handwritten Chinese text)
 二 凡我同胞... (Second column of handwritten Chinese text)
 三 凡我同胞... (Third column of handwritten Chinese text)
 四 凡我同胞... (Fourth column of handwritten Chinese text)

一
 二
 三

一 凡我同胞... (Left column of handwritten Chinese text)
 二 凡我同胞... (Second column of handwritten Chinese text)
 三 凡我同胞... (Third column of handwritten Chinese text)
 四 凡我同胞... (Fourth column of handwritten Chinese text)

一

二

三

四

... *Handwritten text in a cursive script, likely a historical document or diary entry. The text is dense and fills most of the page.*

... *Handwritten text in a cursive script, continuing from the previous page. The text is dense and fills most of the page.*

